

# ルート探索について

## 探索条件について



**おまかせ**：高速道路・有料道路/一般道路の使用を自動で判断したルート  
(通常はおまかせで探索します。)

**有料優先**：高速道路・有料道路を優先して通るルート

**一般優先**：一般道路を優先して通るルート

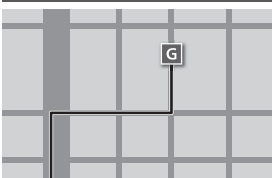
**距離優先**：距離が短くなるルート

**eco**：燃料消費量と有料道路料金をトータルで節約するルート

### お知らせ

- 一般優先で探索しても、有料道路を含むルートを探査する場合があります。
- 探索条件を変更するには→ P.63、76
- 「eco」で探索したルートを走行しても、道路条件や運転のしかたで、燃料消費量が多くなる場合があります。
- 「eco」で探索されるルートの算出には、パナソニック独自の技術を使用しています。

## 細街路探索について



出発地・経由地・目的地周辺は、道幅3 m以上5.5 m未満の細い道路も含めてルートを探査します。

走行できない道路、または交通規制により通行を禁止している道路も含めたルートを探査する場合があります。必ず、実際の交通規制や道路標識などに従って運転してください。

- 細街路上のルートは、他のルート色にある縁どりがありません。

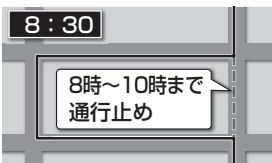
## 横付け探索について



目的地が中央分離帯のある道路に隣接している場合、施設の前に到着するように(施設が自車の左側になるように)ルートを探査します。

- 横付け探索することによりルートが遠回りになる場合、横付け探索しないことがあります。

## 曜日時間規制探索について

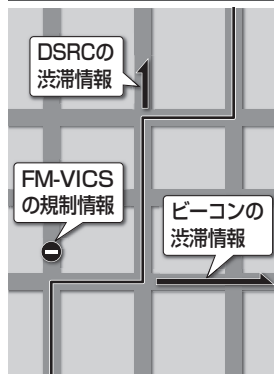


月・曜日・時間による規制を考慮したルートを探査します。

規制があっても案内することがありますので、必ず、実際の交通規制や道路標識などに従って運転してください。

- 規制区間(常時進入禁止区間を含む)を通るルートを探査した場合、ルート上にX(黄色)が表示されることがあります。

## VICS経路探索について



FM-VICSの規制情報(通行止など)をもとに、規制の場所を避けたルートを探査します。  
(FM-VICSの渋滞情報は考慮されません。)

- 別売のVICSビーコンユニットを接続すると、ビーコンの渋滞情報や規制情報をもとに、渋滞/規制の場所を避けたルートを探査します。
- 別売のDSRC車載器を接続すると、DSRCの渋滞情報や規制情報をもとに、渋滞/規制の場所を避けたルートを探査します。
- 現在地から遠く離れた場所の渋滞/規制の情報は、考慮されない場合があります。
- ビーコンやDSRCの渋滞情報をもとにVICS経路探索する/しないの設定ができます。(VICS/DSRC探索→P.160)

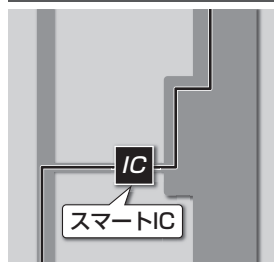
## 渋滞データバンク探索について



過去のVICS情報などから、年月日・曜日・時間などと渋滞の相関を割り出して作成したデータベースから、将来起こるであろう渋滞を予測し、その結果を考慮したルートを探査します。

- 渋滞データバンクで探索されたルートを通っても、早く着くとは限りません。
- 渋滞データバンク探索する/しないの設定ができます。(P.160)

## スマートICを通るルートについて



スマートICの利用を考慮したルートを探査します。その際、通行できる時間帯や入口/出口の情報は考慮されませんが、通行できる車種の情報は考慮されません。また、ETC車載器/DSRC車載器を搭載していない車両や、ETCカードを挿入していない場合でも、スマートICを通るルートが探索される場合があります。必ず、実際のスマートICの状況に従って通行してください。

- スマートICの利用を考慮したルートを探査する/しないの設定ができます。(スマートIC自動利用探索→P.160)

### お願い

- スマートICは、ETC専用のインターチェンジです。ETC車載器またはDSRC車載器を搭載していない車両の場合は、スマートIC自動利用探索を「しない」に設定してください。
- スマートIC自動利用探索の設定に関わらず、スマートICを入口/出口IC(P.66)または経由地(P.60)に設定すると、スマートICを通るルートが探索されます。ただし、通行できる時間帯や入口/出口ICの情報は考慮されません。
- ルート案内中にスマートIC自動利用探索設定を変更したときは、設定内容をルートに反映させるため、再探索メニューから探索条件を選び、再探索してください。(P.76)